

苦楽を共にした夫婦で迎える祝いの会

9/26
(水)



▲ 祝いの賞状を受け取る夫婦



▲ 園児の歌を楽しむ皆さん

「平成30年度ダイヤモンド婚者・金婚者お祝いの会」が町勤労福祉センター（エスペランス丸山）で行われ、結婚60年を迎えるダイヤモンド婚9組と結婚50年を迎える金婚35組が参加しました。それぞれの夫婦に町長から祝いの賞状と記念品が贈られた後、中部保育園児などによるアトラクションを楽しみました。参加者は「この日を夫婦そって健康で迎えられたことが何よりうれしい」と笑顔で話していました。

生徒たちの笑顔輝く桜輝祭

9/20 文化
(木) の部



▲ 息の合ったダンス

9/26 体育
(水) の部



▲ 力を合わせて綱を引く生徒

阿久比中学校で「桜輝祭(学校祭)」が2日間行われました。文化の部では情報科学部によるゲームの発表などの部活動の発表や有志によるダンスやバンド演奏、夏休みにカナダを訪問した生徒の海外家庭生活体験発表などが行われました。体育の部は連日の雨で延期が続き、当日も不安定な天気でしたが、生徒たちはリレーや綱引き、タイヤサーフィンなどの競技に全力で取り組み、熱戦を繰り広げました。

9/27
(木)



▲ カナダでの生活を発表する生徒

海外との文化の違いにびっくり

夏休みに、シンガポールとマレーシアを訪問した小学生10人と、カナダを訪問した中学生10人が、中央公民館本館で派遣事業報告会を行いました。小学生は現地の小学生との交流などを発表し、中学生は日本とカナダとの生活スタイルの違いについて写真や動画を使って発表しました。海外の習慣や文化の中で日本に取り入れたいものはあるかという質問に「電信柱が地中にあり、とても景観が良かった。日本も地中に埋めると、より景色を楽しめるのでは」と答えていました。